

令和6年度ネットリサーチ「自転車の安全利用」に関する調査結果報告書

■結果のポイント

- 自転車に乗る際のヘルメットの着用状況については、「ヘルメットを持っており、いつも着用している」が3.9%、「ヘルメットを持っており、ほとんど着用している」が2.9%となっている。一方で、「自転車に乗ることはあるが、ヘルメットを持っていない」が23.1%となっている。
- ヘルメットを着用しない理由については「着用は「義務」ではなく「努力義務」だから」が41.6%で最も高く、「短時間の乗車だから」が35.4%と続く。
- どのようになればヘルメットを着用するようになるかについては、「法律による着用の義務化」が56.6%で最も高く、「ヘルメットの購入費用に対する補助を受けられること」が29.6%と続く。

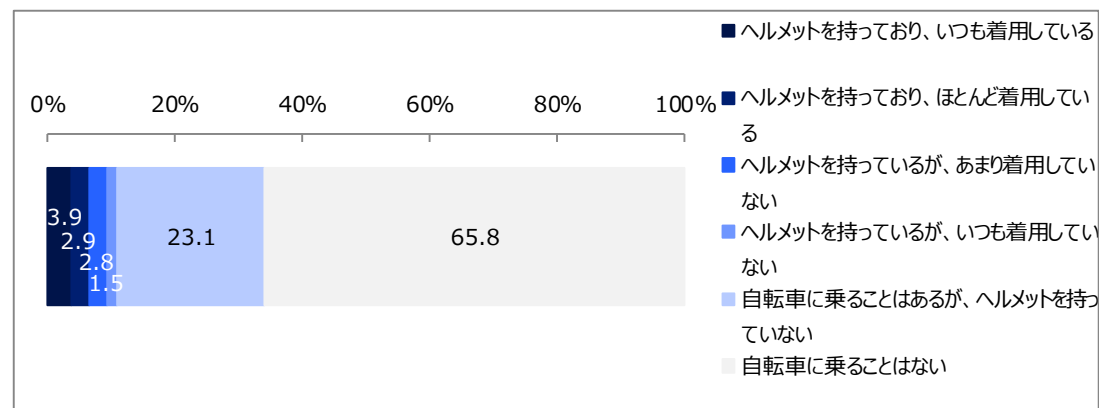
■調査結果の概要

1 自転車乗車時のヘルメットの着用状況

- ☆ 「ヘルメットを持っており、いつも着用している」が3.9%、「ヘルメットを持っており、ほとんど着用している」が2.9%となっている。
- ☆ 一方で、「ヘルメットを持っているが、あまり着用していない」が2.8%、「ヘルメットを持っているが、いつも着用していない」が1.5%、「自転車に乗ることはあるが、ヘルメットを持っていない」が23.1%となっている。

Q1.あなたは、自転車に乗る際にヘルメットを着用していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	%	n
全体	100.0	1000
ヘルメットを持っており、いつも着用している	3.9	39
ヘルメットを持っており、ほとんど着用している	2.9	29
ヘルメットを持っているが、あまり着用していない	2.8	28
ヘルメットを持っているが、いつも着用していない	1.5	15
自転車に乗ることはあるが、ヘルメットを持っていない	23.1	231
自転車に乗ることはない	65.8	658

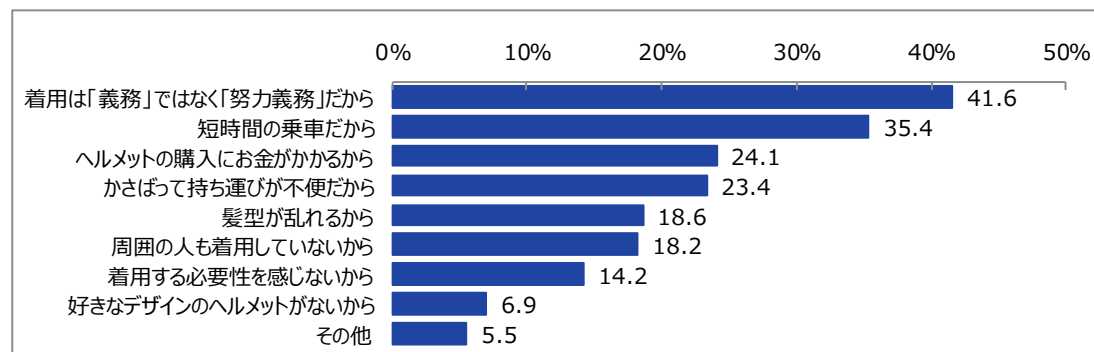


2 ヘルメットを着用しない理由

◇ 「着用は「義務」ではなく「努力義務」だから」が41.6%で最も高く、「短時間の乗車だから」が35.4%と続く。

(Q1で「ヘルメットを持っているが、あまり着用していない」「ヘルメットを持っているが、いつも着用していない」「自転車に乗ることはあるが、ヘルメットを持っていない」と回答された方へ)
Q2.あなたがヘルメットを着用しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	%	n
全体	100.0	274
着用は「義務」ではなく「努力義務」だから	41.6	114
短時間の乗車だから	35.4	97
ヘルメットの購入にお金がかかるから	24.1	66
かさばって持ち運びが不便だから	23.4	64
髪型が乱れるから	18.6	51
周囲の人も着用していないから	18.2	50
着用する必要性を感じないから	14.2	39
好きなデザインのヘルメットがないから	6.9	19
その他	5.5	15

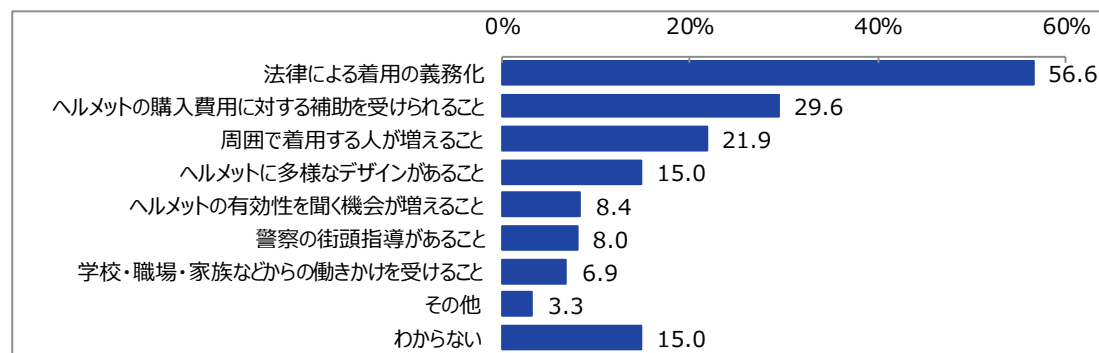


3 どのようになればヘルメットを着用するか

◇ 「法律による着用の義務化」が56.6%で最も高く、「ヘルメットの購入費用に対する補助を受けられること」が29.6%と続く。

Q3.あなたは、どのようになれば、自転車に乗る際、常にヘルメットを着用するようになると思いますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	%	n
全体	100.0	274
法律による着用の義務化	56.6	155
ヘルメットの購入費用に対する補助を受けられること	29.6	81
周囲で着用する人が増えること	21.9	60
ヘルメットに多様なデザインがあること	15.0	41
ヘルメットの有効性を聞く機会が増えること	8.4	23
警察の街頭指導があること	8.0	22
学校・職場・家族などからの働きかけを受けること	6.9	19
その他	3.3	9
わからない	15.0	41



■調査の目的

令和5年4月から一部改正された道路交通法における自転車乗車用ヘルメットの着用についての意識調査を行い、今後の周知・広報活動の参考資料とする。

■実施概要

- ・実施期間：令和6年7月5日～7月15日
- ・サンプル数：茨城県常住人口調査（令和6年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		110	246	93	362	189	1,000
性別	男性	57	126	50	187	99	518
	女性	53	120	43	175	90	482
年代別	18～29歳	17	41	16	70	33	177
	30歳代	16	42	16	61	30	165
	40歳代	21	54	20	81	41	217
	50歳代	28	59	21	83	44	235
	60歳代	28	50	20	67	41	206

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。
4. 男性18～29歳の回収件数は、「県北」及び「県西」の地域で目標値（上記の件数）を下回ったため、男性30歳代で「県北」1サンプル及び「県西」2サンプルを超過回収し、地域×性年代の人口分布に極力近づくように調整した。